

活動分野	森に親しむ講座		
タイトル	林試の森公園に世界の樹木を尋ねる		
実施日時	2019年5月23日(木) 10時~14時20分		
実施場所	東京都品川区小山台 都立 林試の森公園		
受講者	34名	FIC会員	15名

### 活動の内容 外国産の街路樹、公園樹、庭園樹等に理解を深める

明治時代から昭和53(1978)年まで、国立林業試験場として日本の森林・林業全般の研究を続けた施設の跡地に残された、国内外の樹種200種余りの中から、明治、大正、昭和にかけて植えられたと思われる外国産樹種42種を観察しました。

世界一太く高く伸びる**センペルセコイア**。メソポタミア・エジプト文明を支えたという**レバノンスギ**。世界三大庭園樹のひとつ**ヒマラヤスギ**。地質時代から生き残りの**カンニンガムモクマオウ**。ヒマラヤ山地に自生する**ヒマラヤトウヒ**。化粧品の原料となる**フランスカイガンショウ**。ドイツの黒い森で話題になった**ドイツウヒ**。材に油分が多い**ユサン**。200万年前に絶滅したといわれていた**メタセコイア**。学問の木と言われている**カキノキ**。柳絮を綿代わりにしたという**カロリナポプラ**。ピンオーク(牧場の杭木)と呼ばれる**アメリカガシワ**。野球のバットやスキーの板に加工される**アメリカトネリコ**。中国雲南省・四川省の奥地に自生する**ハンカチノキ**。中国の石灰岩地質地帯の河川流域に自生するという**セイタン**(青檀)。など貴重な樹木を観察しました。

街路樹などとして馴染みの**スズカケノキ**はアジア・ヨーロッパ原産、**アメリカスズカケノキ**は北アメリカ原産、**モミジバズカケノキ**は前両種の交配種、葉の形、実の付き方で比較。**フウ**は中国・台湾原産、**モミジバフウ**は北アメリカ南部からメキシコ・グアテマラ原産、葉の形で比較。**ユリノキ**は北アメリカ東部原産、**シナユリノキ**は中国の長江以南・ベトナム原産、葉の大きさ・形、花の大きさ(解説板)で比較。を観察しました。

お天気にも恵まれ、新緑の公園のなかを、ゆっくり散策することができました。

